

平成 31 年 2 月 4 日

各 位

大阪府中央区瓦屋町3丁目6番13号
株式会社サイネックス
代表取締役社長 村田 吉 優
(東証第一部 コード番号 2376)
問い合わせ先
取締役常務執行役員企画開発本部長
塩 野 勝
電話 06 - 6766 - 3333

越谷市との官民協働事業『こしがや市民ガイドブック』発刊のお知らせ

—— 行政情報誌統一ブランド『わが街事典』 ——

株式会社サイネックスは、埼玉県越谷市（高橋努市長）と『こしがや市民ガイドブック』を共同発行いたしましたので、お知らせします。また、本発刊にて『わが街事典』共同発行自治体数は854、発行版数は1,504となります。

1. 『こしがや市民ガイドブック』の共同発行について

越谷市とは、平成24年8月3日付にて、官民協働の精神に基づき、住民サービスの向上および地域社会への貢献をはかるため、『こしがや市民ガイドブック』を共同発行する旨合意しておりますが、今般、次のとおり発刊するにいたりました。越谷市との共同発行は、平成25年1月、平成27年10月の発行に引き続き3版目となります。この情報誌は、行政情報やいざというときの情報のほか、こしがやの魅力を発信する「ガーヤちゃんの蔵屋敷」や越谷レイクタウンなどの人気スポット、伝統的手工芸品越谷だるまや越谷ひな人形の紹介、元荒川桜堤の桜まつりや南越谷阿波踊りなどの歳時記等、越谷市ガイド、生活ガイド等を掲載し、総合地域情報誌として発行いたします。

KOSHIGAYA CITY
GUIDE BOOK 2019

越谷市ガイド	8
いざというとき	34
各種相談	40
届出・証明	44
税金	54
保険・年金	60
ごみ・住宅・水道・くらし	66
仕事・農業・観光など	85
出産・子育て	89
高齢者福祉	103
障がい者福祉	115
外国人市民・生活支援など	122
市立病院・保健所・保健センター	127
スポーツ施設・文化施設	132
市民参加・情報公開	144
議会・選挙	146
市内の医療機関	148
施設一覧	152
生活ガイド	159
索引	188

「こしがや市民ガイドブック」の発行・配布にかかる費用は、すべて広告掲載による広告料で賄われています。
◎ 越谷市 × 株式会社サイネックス

越谷市役所 ▶ 〒343-8501 埼玉県越谷市越谷四丁目2番1号 ☎048-964-2111(代表)
<http://www.city.koshigaya.saitama.jp/> 越谷市 048-965-6433

わが街事典®

発 行：越谷市・株式会社サイネックス
タイトル：『こしがや市民ガイドブック』
発行年月：平成 31 年 1 月
発行部数：190,000 部
内 容：行政情報
越谷市ガイド
生活ガイド
企業広告等

行政情報誌統一ブランド『わが街事典』

地方自治体との官民協働事業として発行を進めております『市民便利帳』等行政情報誌の名称は、共同発行する自治体によりさまざまですが、統一ブランド『わが街事典』と命名し、地域を結ぶコミュニティメディアとしての位置付けを明確にしております。



2.『わが街事典』発行の趣旨

地方経済において景気が低迷するなか、地域再生に向けて様々な取組みがなされております。官民協働による公共サービスの提供は、その取組みの中でも、重要な位置を占めるものと思われます。いわゆるパブリック・プライベート・パートナーシップ（P P P）の手法は、行政のみでは実現が困難なことでも、P P Pを取り入れることにより可能となる新たな地域再生の取組みとして注目されています。

当社は、P P Pの理念に則り、官民協働発行による行政情報誌『わが街事典』の発行を、行政に提案しております。官と民という文化や風土の異なる異分子結合により、化学反応を起こして相乗効果を発揮し、地域イノベーションが創出されるという発想です。

官民協働で発行することにより、行政情報のみならず、歴史や文化、特産品や観光など、当社が得意とする地域情報も掲載し、住民にとって利便性の向上のみならず、自分たちの街を再発見する効果ももたらします。一方、地域の事業者にとっては、全家庭に配布されるオフィシャルな媒体から、情報発信ができます。

当社は、地域社会の一員として、その再生に寄与するため、志を高く持ち、地域と協働して地域一体型コミュニティメディア、『わが街事典』の発行を進めてまいります。

以 上

地方創生のプラットフォームへ



株式会社サイネックス

<http://www.scinex.co.jp>